

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、下院議長のCunha氏が弾劾請求を正式に受け入れることを決定したが、政治危機の深刻化よりも政権交代に対する期待感が上回ってか、レアルは買戻しが優勢の展開となった。一時3.83台後半までレアル安が進行していたものの、引けにかけては反転し、3.75台後半で取引を終えた。ルセフ大統領に対しては政府会計の粉飾に関わったとする違法行為の疑いが指摘されており、今年になって野党は複数の弾劾請求をCunha氏に提出していた。Cunha氏は、「ブラジルが政治的、経済的な危機を乗り越えるための判断」と発言。弾劾請求は憲法に規定された制度であり、下院議長のみに請求許諾の決定権が与えられている。一方、ルセフ氏はこれまでの弾劾請求を巡る動きに対して非難をしてきたが、昨日も「下院議長の決定に強い憤りを感じている」との見解を示した。

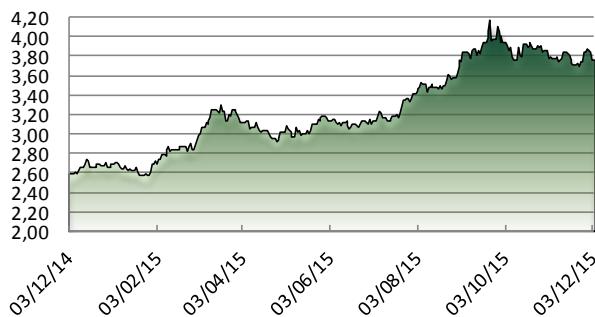
イエレンFRB議長は、昨日開催された上下両院合同経済委員会の公聴会において、「労働市場の継続的な改善と、中長期のインフレ期待は適度に抑制された状態が続く」という認識をしており、インフレ率が2%に戻るという自信を深めている」と証言した。利上げ開始に必要な条件は満たされている一方、初回利上げ後の引き締めは漸進的に行うとの考えを引き続き示唆している。

マーケットデータ

Indicator	Unit	12月2日	12月3日	前日比	11月3日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,8373	3,7591	-0,0782	3,7691
	対円	JPY	32,13	32,61	+0,48	32,11
	対ユーロ	BRL	4,0742	4,1247	+0,0505	4,1322
円	対ドル	JPY	123,24	122,61	-0,6300	121,07
	対ユーロ	JPY	130,83	134,13	+3,30	132,74
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	44.915	46.393	+1.478	48.054	-1.661
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	448,4	450,2	+1,8	403,4	+46,8
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	15,62	15,64	+0,02	15,68	-0,04
DI Future Jan17 (金利先物)	%	15,66	15,76	+0,10	15,38	+0,38
3 Months US Dollar Libor	%	0,436	0,436	+0,000	0,334	+0,102
CRB Index (国際商品指数)	Index	180,8	183,3	+2,5	197,6	-14,3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

